

## —第20回記念公演出演者一覧—



### 《石塚隆充さん》

日本を代表する実力派カンタオール（フラメンコ歌手）として活躍。東京外国語大学のスペイン舞踊部でギター伴奏を始める（尚美学園短期大学声楽科卒業）。大学にて声楽を学びながらフラメンコギターを瀬田彰氏に師事。フラメンコを続けるうちにカンテに出会う。

1998年大学卒業後、スペインに渡り、フラメンコの本場ヘレス・デ・ラ・フロンテーラのサンティアゴ地区に滞在、現地のジプシーたちに学ぶ。

通算8年ほどスペインに滞在し、現地のタブラオ（フラメンコショーが鑑賞できるレストラン）をはじめ、フェスティバル、コンサートに多数出演。日本人離れしたその声と歌唱力はスペイン人からも定評がある。

2006年より日本に拠点を写し、ソロ活動を精力的に展開するほか、フラメンコ界以外でも幅広い活動をしている。



### 《伊集院史朗さん》

慶應義塾大学時代にフラメンコに出会い、渡邊薫氏、森田志保氏、小島慶子氏に師事。

1998年渡西。約2年の滞在中、主にエル・トロンボ、ファルキートに師事。以後、渡西をくり返し、ファン・デ・ロス・レジェスらに踊りを、マヌエル・ソレールにカホンを学ぶ。

現在、全国のタブラオなどに出演するかたわら、クーロ・フェルナンデス、イスマエル・フェルナンデス、エンリケ・エル・エストレメーニョ、ファン・デ・ロスレジェス、アナ・マリア・ロペスら著名なアーティストと共演。



### 《堀江朋子さん》

清泉女子大学時代にフラメンコに出会い木南メイミ氏に師事。2000年から2002年までの2年間、スペインのセビリア市に在住、ミゲル・バルガス、パストーラ・ガルバン、ファルーカ、コンチャ・バルガスなど多数のアーティストに師事する。

2003年日本フラメンコ協会新人公演にて奨励賞受賞。

現在都内を中心に日本各地でタブラオ、イベントなどに出演する傍ら、都内、立川、千葉県佐倉市、静岡県清水、鎌倉で後進の指導にあたっている。



### 《Fermin Querolさん（友情出演）》

スペインマドリード出身、16歳からフラメンコギターを始める。

マヌエル・ベロカル氏に師事。その後、独学にて伴奏を学び、ジプシー達と交流しながら、カンテ伴奏者として活躍。

スペインだけでなく、アメリカ、日本、ブラジル、スウェーデン、アラブ首長国連邦、チェコ共和国、イタリアなど海外での仕事も数多くこなす。

2004年から現在までに東京のエル・フラメンコ（日本初のタブラオ：東京都新宿区）にて定期的に活動し、2007年、東京に居を移し、ギターラとして活躍されている。